

標茶町の施設の耐震化状況の公表について

標茶町では、標茶町耐震改修促進計画を策定し、優先的に耐震化すべき公共建築物とされている「地震が発生した場合において災害応急対策の拠点となる役場庁舎、学校教育施設・避難所として利用する各種集会施設及び福祉施設等」及び耐震改修促進法に規定する特定建築物の耐震化率を平成27年度までに100%とするため、「耐震診断」「耐震改修設計」「耐震改修工事」を実施してきました。耐震診断結果及び耐震改修工事の進捗状況について公表します。

なお、耐震診断が必要な建物は、新耐震基準施行（昭和56年）以前に立てられた建物です。

平成28年3月31日現在

No	建物名称	用途	構造	階	延床面積 (㎡)	竣工年	耐震診断 の実施	診断結果指数	耐震性 の有無	対 処
1	標茶小学校	校舎	RC	3	4,105	S44	×			H23 解体 済
2	標茶小学校	屋体	S	1	693	S37	×			H20 解体 済
3	標茶中学校	校舎	RC	3	4,192	S49		0.18 ~ 0.94	×	H21 改修 済
4	標茶中学校	屋体	S	1	1,312	S48		0.19 ~ 0.97	×	H21 改修 済
5	塘路小中学校	校舎	RC・S	2	995	S46		0.22 ~ 5.37	×	H22 改修 済
6	塘路小中学校	屋体	S	1	547	S50		0.31 ~ 5.90	×	H22 改修 済
7	磯分内小学校	校舎	RC	2	1,809	S47		0.47 ~ 1.23	×	H27 改築 済
8	磯分内小学校	屋体	S	1	408	S51		0.24 ~ 0.30	×	H27 改築 済
9	磯分内中学校	校舎	S	2	1,773	S41		0.13 ~ 0.37	×	廃校による対象外施設
#	磯分内中学校	屋体	S	1	535	S52		0.38 ~ 0.43	×	廃校による対象外施設
#	虹別小学校	校舎	RC	2	1,464	S52		0.77 ~ 0.77		
#	虹別小学校	屋体	S	1	560	S53		1.39 ~ 1.39		
#	虹別中学校	校舎	S	2	1,463	S39		0.15 ~ 0.43	×	H22 改修 済
#	虹別中学校	屋体	S	1	516	S54		0.36 ~ 0.41	×	H23 改修 済
#	中茶安別小学校	校舎	RC	2	1,288	S55		0.96 ~ 2.21		
#	中茶安別小学校	屋体	S	1	614	S55		0.31 ~ 0.71	×	H27 改修 済
#	標茶幼稚園	園舎	S	1	340	S53		1.55 ~ 1.74		
#	軽費老人ホーム	福祉	RC	2	1,808	S56		0.40 ~ 1.59	×	H22 改修 済
#	標茶町役場	事務所	RC	3	2,885	S46		0.15 ~ 1.00	×	H28 以降改修予定
#	さくら保育園	園舎	S	1	654	S42		0.11 ~ 0.30	×	H24 改築 済
#	みどり保育園	園舎	S	1	543	S47		0.61 ~ 2.67		
#	すみれ保育園	園舎	S	1	341	S45		0.77 ~ 1.62		
#	ひまわり保育園	園舎	S	1	456	S49		0.93 ~ 2.82		
#	ひしのみ保育園	園舎	S	1	270	S54		0.72 ~ 1.31		
#	たんぼぼ保育園	園舎	S	1	352	S50		1.08 ~ 1.68		
#	特別養護老人ホーム	福祉	RC	1	2,615	S49		1.13 ~ 2.85		
#	開発センター	集会所	RC	2	2,080	S47		0.19 ~ 4.62	×	H24 改修 済
#	磯分内酪農センター	集会所	RC・S	1	1,154	S51		0.11 ~ 4.17	×	H25 改修 済
#	虹別酪農センター	集会所	RC・S	1	1,145	S55		0.24 ~ 1.21	×	H24 改修 済
#	中央公民館分館	集会所	CB・S	2	416	S47		0.18 ~ 0.62	×	H25 改修 済
#	磯分内公民館分館	集会所	CB・S	2	495	S41		0.09 ~ 0.49	×	調整中
#	阿歴内公民館	集会所	S	1	455	S52		0.48 ~ 0.81	×	H25 改修 済
#	林業センター	集会所	S	1	291	S54		0.32 ~ 0.48	×	H27 改修 済
#	勤労者会館	集会所	W	1	487	S52		0.31 ~ 0.62	×	H27 改修 済
#	久著呂生活改善センター	集会所	CB	1	260	S44		B		
#	虹別生活館	集会所	CB	1	231	S40		C	×	用途廃止による対象外施設
#	新栄児童館	集会所	CB	1	245	S43		0.28 ~ 0.29	×	用途廃止による対象外施設
#	憩いの家	ホテル	RC	2	1,387	S53		0.61 ~ 1.82	×	H27 改修 済
#	給食調理場	工場	S	1	513	S56		0.64 ~ 1.91		
#	火葬場	その他	S	1	195	S48		0.22 ~ 0.25	×	H23 改築 済
#	郷土館	郷土館	W	2	447	S44		0.17 ~ 0.31	×	H28 以降改修予定
#	旧法務局	事務所	RC	2	285	S53		1.20 ~ 3.17		
#	標茶プール管理棟	体育館	CB	1	180	S53		B		
#	青少年会館	体育館	S	1	450	S47		0.19 ~ 0.27	×	用途廃止による対象外施設
#	教育委員会事務所	事務所	CB	1	450	S47		0.33 ~ 0.48	×	H28 以降改修予定

Noの ■■■ は、特定建築物です。

構 造

施設の構造区分を次の通り略して記載しています

「S」：鉄骨造 「RC」：鉄筋コンクリート造 「W」：木造 「CB」：コンクリートブロック

診断結果指数

RC及びS造の建物は、s値（構造耐震指標）で判定。Is値は構造体の耐震性能を示す指標で、建物の各階の部屋毎の揺れる方向やゆれ具合を部分ごとに算定されたものが、建物の評価になり、その最小と最大の数値をのせております。

国土交通省では実際震度6強程度の地震が発生しても大丈夫といわれている建物の安全の目安としてIs値を0.6以上と判断しており、値が大きいほど耐震性能が高いことを表しています。

W造の建物は、一般診断法により判断。上部構造評点により1.0以下を倒壊する可能性があるとして判断している

CB造の建物は、耐久性判定によるグレード判定。A～Cの3段階評価によりグレードC以下を長期耐用に問題があると判断しています